

ナノフォトン・ランチョンセミナーのご案内

2019年 第66回 応用物理学会 春季学術講演会

ナノフォトンのラマンイメージングが、あなたの分析を変える！

最先端レーザーラマン顕微鏡を用いた最新分析事例のご紹介

日時 3月10日(日) 12:15 - 13:00 **会場** W641 / 80名会場

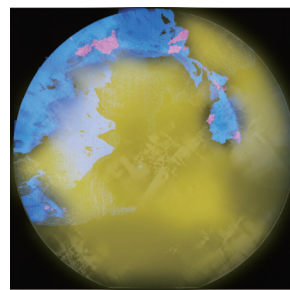
講師 足立 真理子 | ナノフォトン株式会社 セールス & アプリケーションズエンジニア

レーザーラマン顕微鏡は、簡単に、非破壊で、分子の化学結合やその質、分布などをみることができる分析装置です。半導体やナノカーボン、二次電池、ポリマー等、幅広い分野で活用されています。私たちナノフォトンでは、レーザーラマン顕微鏡の専門メーカーとして、常に時代の最先端に立ち、ラマン分光の可能性を広げてきました。セミナーでは、ラマン分光分析の基礎から、最新の応用例まで、わかりやすくご説明いたします。これまでの分析の常識を覆す「世界初」のラマンイメージもご紹介します。

おいしいお弁当を召し上がりながら、分析の幅を広げてみませんか？

<< アプリケーショントピックス >>

- ・ワイドギャップ半導体材料の広範囲応力イメージング
- ・世界初 深紫外ラマンイメージング Ga₂O₃・BN・InGaN・細胞など
- ・ポリマーとカーボン材料の超高速物性評価
- ・セミナー限定公開！最先端 半導体実デバイスの応力イメージング



SiC ウェハーのポリタイプ分布

参加申込 講演会公式ホームページより。 <https://meeting.jsap.or.jp/luncheon>

Visit our website for more information: www.nanophoton.jp